

令和元年度
事業報告書

学校法人御船学園
平成音楽大学

1. 法人の概要

(1) 基本情報

法人の名称	学校法人 御船学園
所在地	熊本県上益城郡御船町大字滝川字東原 1658 番地
電話番号	096(282)0506
FAX番号	090(282)7800
メールアドレス	info@heisei-music.ac.jp
ホームページアドレス	https://www.heisei-music.ac.jp/
設置する学校名	平成音楽大学

(2) 建学の精神および教育の目的

【建学の精神】 九州から音楽文化を発信する。

【教育の目的・基本理念】 本学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、音楽芸術の真理の探究と技術の練磨を教授研究し、創造性豊かな心を持つ人間形成を図る。もって人類の文化と福祉の進展に寄与する有為な人材の育成を目的とする。(学則第2条)

4つの基本理念

- ① 音楽芸術の真理の探求
- ② 創造性豊かな心を持つ人間形成
- ③ 地域社会の音楽文化の発展に寄与する人材育成
- ④ 福祉の進展に寄与する有為な人材の育成

【教育及び研究の目的】

音楽学部音楽学科

音楽芸術の学修を通じて情操を高め、豊かな感受性と和の心を涵養し、想像力と健全な身体を養成すると共に、本学が音楽文化の発信地となることを目指す。

音楽学部こども学科

乳幼児期に音楽が与える感性、美的情操や心理的情緒等の効用につき専門的に教育・研究し、保育園や幼稚園において適宜、適切に音楽を提示できる保育士、幼稚園教諭を育成することを目的とする。

このような教育方針による人材育成を行っていく上でも、高等教育の大衆化と役割の多様化、少子化と18歳人口の減少の中で使命を果たし特色を発揮するには、地方にあり、小規模で、音楽教育と幼児教育に特化するということを強みとして生かしながら、社会に求められる学園であり続けることを目標とする。

(3) 学校法人の沿革

昭和 47(1972)年 3 月	学校法人御船学園設立認可 初代理事長に出田憲二就任
4 月	熊本音楽短期大学開学 音楽科（入学定員：声楽専攻 30、器楽専攻 30 総定員 120） 初代学長に出田憲二就任
昭和 48(1973)年 4 月	教職課程開設 熊本音楽短期大学専攻科開設
昭和 50(1975)年 8 月	運動場用地購入、平屋建て寄宿舍落成
昭和 51(1976)年 4 月	音楽科定員増員 （入学定員：声楽専攻 30、器楽専攻 70 総定員 200）
7 月	2 号館校舎落成
昭和 53(1978)年 2 月	女子寮 5 階建落成
昭和 56(1981)年 2 月	体育館兼演奏ホール落成
昭和 59(1984)年 9 月	3 号館校舎落成
昭和 60(1985)年 1 月	4 号館校舎落成
昭和 62(1987)年 4 月	阿蘇研修所建物落成
平成 9(1997)年 9 月	熊本音楽短期大学 25 周年記念 ニューヨーク・カーネギーホール公演
平成 11(1999)年 3 月	第 1 回九州音楽コンクールを開催
平成 12(2000)年 12 月	音楽療法士（2 種）：全国音楽療法士養成協議会認定 阿蘇研修所を日本童謡館に譲渡 平成音楽大学設置認可 音楽学部音楽学科教職課程認可（中学・高校一種免許（音楽））
平成 13(2001)年 4 月	平成音楽大学開学 音楽学部音楽学科（入学定員 100 人） 初代学長に出田敬三就任
平成 14(2002)年 4 月	全国音楽療法士養成協議会 音楽療法士（1 種）認定校 指定 ミュージック・プロフェッショナルコース新設
平成 16(2004)年 4 月	学校法人御船学園理事長に出田敬三就任
平成 17(2005)年 3 月	音楽学部幼児音楽教育学科指定保育士養成施設指定 音楽学部幼児音楽教育学科教員免許課程認可 （幼稚園教諭一種免許状） 音楽専攻科教員免許課程認可 （中学校教諭専修免許状(音楽)） （高等学校教諭専修免許状(音楽)）
4 月	音楽学部幼児音楽教育学科開設（入学定員 30 人） 音楽学科入学定員変更（100 人→70 人） 音楽専攻科（入学定員 10 人）開設
平成 18(2006)年 7 月	音楽棟（CREA-M 棟）落成
平成 19(2007)年 10 月	集会場（コミュニティーセンター）落成
平成 21(2009)年 11 月	全国音楽療法士養成協議会 音楽療法士（2 種）認定校 指定
平成 22(2010)年 6 月	韓国新羅大学校芸術大学との姉妹校提携 熊本市キャンパス・サテライトステージ設置

10月	附属音楽教室開講
平成24(2012)年4月	「幼児音楽教育学科」を「こども学科」に名称変更
平成28(2016)年3月	女子寮を閉鎖
4月	熊本地震にて大規模な被災
6月	新駐車場を開設
平成29(2017)年4月	入学定員を変更 音楽学科 70人→60人 こども学科 30人→40人
11月	御船町と連携協力に関する包括協定書締結
平成30(2018)年3月	新学食・カフェ棟 MUSIC PARK 完成
令和元(2019)年7月	中国ハルビン学院と協力交流協定締結
8月	新本館、トータルミュージックスタジオ新築工事完了 旧本館リニューアル工事完了

(4) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開学年月	学部・学科等	備考
平成音楽大学	平成13年4月	音楽学部・音楽学科	
		音楽学部・こども学科	平成17年4月に幼児音楽教育学科として開設
	平成17年4月	音楽専攻科	

(5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

(令和元年5月1日)

学校名	学部・学科等	入学定員	入学者数	収容定員	現員数
平成音楽大学	音楽学部・音楽学科	60	26	250	104
	音楽学部・こども学科	40	29	150	122
	音楽専攻科	10	6	10	6

(単位/人)

(6) 収容定員充足率

(各年度5月1日)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
定員充足率	69%	67%	66%	59%	57%

(7) 役員の概要

理事 現員 8 名 (定員 8 名) うち外部理事 7 名

監事 現員 2 名 (定員 2 名) うち外部監事 2 名

(令和元年 5 月 31 日)

区分	氏名	就任年月	常勤・非常勤の別	主な現職等
理事長	出田 敬三	平成 8 年 12 月 理事長就任/平成 16 年 4 月	常 勤	平成音楽大学学長
理 事	大島 紀雄	平成 21 年 4 月	非常勤	(株)久保園パール営業本部長
理 事	出田 雄人	平成 29 年 12 月	非常勤	(学)東成学園職員
理 事	岩田 尚子	平成 17 年 12 月	非常勤	(株)岩田コーポレーション役員
理 事	中村 晴治	平成 26 年 12 月	非常勤	—
理 事	片桐 英夫	平成 29 年 12 月	非常勤	(株)寺原自動車学校代表取締役
理 事	米澤 房朝	平成 30 年 12 月	非常勤	(株)ヨネザワ代表取締役
理 事	栗谷 利夫	平成 17 年 4 月 (令和元年 5 月辞任)	非常勤	(株)近代経営研究所代表取締役
監 事	沖田 昌史	平成 5 年 12 月	非常勤	(福)南苑会理事
監 事	中田 泉	平成 29 年 12 月	非常勤	—

令和元年 8 月 30 日就任

理 事	岩山 恵美子	常 勤	平成音楽大学音楽学部長 (学)御船学園評議員
-----	--------	-----	---------------------------

(8) 評議員の概要

評議員 現員 17 名 (定員 17 名)

(令和元年 5 月 31 日)

氏名	就任年月	主な現職等
宇都 香織	平成 28 年 4 月	平成音楽大学事務局長
浦上 仁史	平成 24 年 3 月	平成音楽大学教務局長
富永 若子	平成 8 年 12 月	ピアノ指導者
古川 寛子	平成 31 年 3 月	(一社)スタディライフ熊本代表理事
出田 節子	平成 17 年 12 月	(医)出田会理事長
福島 則義	平成 23 年 4 月	—
甲斐 田鶴子	平成 17 年 12 月	御船町文化協会事務局長
南 恵子	平成 29 年 12 月	—
柴田 和男	平成 29 年 12 月	(株)オオバ取締役
※出田 敬三	平成 22 年 8 月	(学)御船学園理事長、平成音楽大学学長
※大島 紀雄	平成 12 年 12 月	(株)久保園パール営業本部長
※岩山 恵美子	平成 26 年 12 月	平成音楽大学音楽学部長
亀井 裕子	平成 28 年 4 月	平成音楽大学こども学科長
※出田 雄人	平成 29 年 12 月	(学)東成学園職員
山田 隆彦	平成 28 年 4 月 (令和元年 8 月辞任)	平成音楽大学会計課長補佐

※は理事兼任者

令和元年 8 月 30 日就任

村田 靖弘	平成音楽大学トータルサポートセンター室長
野中 建光	坂本孝臣税理士事務所副所長
山本 浩章	(株)山本ダンボール代表取締役

(9) 教職員の概要

(令和元年 5 月 1 日)

本務教員数 (専任教員)	音楽学部	計	教授	准教授	専任講師
	音楽学科	13 人	7 人	3 人	3 人
	こども学科	8 人	4 人	2 人	2 人
	計	21 人	11 人	5 人	5 人
兼務教員数 (非常勤教員)	77 人				

平均年齢
60.2 歳

事務職員数	19 人
-------	------

2. 事業の概要

1. 新校舎建築工事の完了

平成 28 (2016) 年 4 月の熊本地震により施設の 8 割が使用できない状況に陥ったため「中小企業等グループ補助金」の申請により校舎の再建を行った。

建物を単に復元するだけでなく、発展性を持たせた再建とする「創造的復興」という熊本県の方針により、今に通用する形で 8 月に新校舎を完成することができた。

2. 教学の取組み

(1)文化芸術論

「文化芸術論」は、一流の演奏や舞台、社会奉仕活動などを体験することによって、音楽家、指導者、社会人としての態度や精神を修得するための教養講座として毎年全学年の学生に実施している。

- ・数多くの芸術作品を鑑賞することを通して、感受したことや気付いたことを自分の学びに生かす。
- ・一流の芸術家、社会で活躍している先輩、企業人などの生き方から、自分の将来像を見直し、キャリアアップや進路選択に生かす。
- ・ボランティア活動などを通して、思いやり、判断力、実行力などの人間力を高める。

以上の 3 点をテーマとして、令和元年度は次の内容で実施した。

区分	回	講座名	実施日	会場
必修講座	1	ガイダンス	4月24日(水)	演奏ホール
	2	九州音楽コンクール受賞記念コンサート	5月25日(土)	熊本県立劇場
	3	キャリア講座Ⅰ	6月5日(水)	ミュージックパーク
	4	ウィーン少年合唱団熊本公演	6月6日(木)	熊本県立劇場
	5	教員コンサート	6月14日・19日	ミュージックパーク
	6	本学プラスオーケストラ定期演奏会	7月3日(水)	熊本県立劇場
	7	本田重美客員教授特別講座「国際政治経済と教養としてのオペラ」	7月10日(水)	ミュージックパーク
	8	大石泰客員教授特別講座「メディア音楽論」	7月24日(水)	ミュージックパーク
	9	出田秀尚客員教授特別講座「日本の文化伝統」	10月16日(水)	ベートーヴェンホール
	10	国府弘子客員教授「JAZZ特別講座」	10月30日(水)	ミュージックパーク
	11	ジュジアノー客員教授 ピアノ公開レッスン	11月11日(月)	ベートーヴェンホール
	12	華麗なる音楽の祭典in熊本	12月5日(木)	熊本県立劇場
選択講座	1	本学 ピアノフェスティバル	5月22日(水)	サテライトステージ
	2	キャリア講座Ⅱ	10月2日(水)	ミュージックパーク
	3	本学 サテライトステージコンサート	10月26日(土)	サテライトステージ
	4	出田りあ客員教授 マリンバ公開レッスン	11月1日(金)	O.O.スタジオ
	5	ヴォーカルサロンコンサート	令和2年1月28日(水)	ミュージックパーク
	6	「音、創造」	1月31日(金)	ミュージックパーク
	7	平成音楽大学特別演奏会in松橋	2月2日(日)	ウイング松橋
	8	こども学科ミュージックフェスティバル	2月16日(日)	鶴屋ホール
		社会貢献・教育支援などのボランティア	舞台やメディア、イベントへの出演、スタッフ・運営ボランティア*派遣及び依頼演奏*小学校等での学習支援活動*部活動や社会文化活動の指導支援	

(2) 初年次教育の充実（フレッシュマンゼミ）

初年度教育として、大学での知的活動への動機づけや人間関係づくりのスキル、コミュニケーション能力の向上のために「読む、書く、話す、聴く」力の育成を柱にした「フレッシュマンゼミ」を実施した。令和元年度は次の4つをテーマに掲げた。

- ①大学の学びに必要な「読む、書く、聴く」力
- ②学生同士の人間関係に必要な「話す、聴く」力
- ③自主的な学びに必要な「読む、書く、話す」力
- ④「読む、書く、話す、聴く」を楽しくする礼儀・マナー

各テーマに応じた学習内容、例えば、「上手な話の仕方、聴き方」「自分も相手も尊重した自己主張」「効果的な読書法」などを行っている。なお、学生が主体的に学べるようにグループ活動を積極的に取り入れ、活発な活動がみられるようになった。また、学科やコースの枠を越えた仲間づくりが展開された。

授業のテーマ及び到達目標

文章の読み方、記録の仕方、伝え方、さらに読譜・記譜についての基礎的な能力を身につけることができる。

ディスカッションなどに積極的に参加し、円滑なコミュニケーション基礎能力を身につけることができる。

授業を通して音楽大学生としての心構えや自己の適性・個性を深く知り、キャリア形成につないでいく力を身につけることができる。"

授業の概要

大学における主体的で充実した学びに向かうための初年次教育である。

授業では「読む、書く、話す、聞く」力の育成を中心にすえ、音楽大学生としての自己表現力やキャリア形成などについて学ぶ。

【大学の学びに必要な『聞く・読む・書く』力】

○講話「音楽と人生」

○大学生活の送り方

- ・シラバスの読み方
- ・授業・レッスンの受け方
- ・生活の留意点

○大学の学びで必要となるリテラシー

- ・レッスン記録、ノートの取り方
- ・読譜と記譜

【学生同士の人間関係に必要な『話す、聞く』力】

○上手な話しの聞き方

- ・傾聴技法

○自分も相手も尊重した自己主張

○学生同士の支え合い

【自主的な学びに必要な『読む、書く、話す』力】

○音大生への推薦図書と効果的な読書法

○プレゼンテーション（グループ演習）

「この本、読んでみませんか」

【『読む・書く・話す・聞く』を楽しくする礼儀・マナー】

○講話「礼儀やマナーはなぜ必要？」

○ロールプレイと講話

「音楽大学の生活場面で」

「就職活動でのできごと」

(3) 大学行事の充実

大学行事を単なるイベントとしてではなく、学園の教育理念に基づき、集団行動の中で目標に向けて努力し、達成した感動を共有することで、学生一人ひとりを大きく成長させる機会と考えて様々な行事を行った。

3 学生支援の取組み

(1) 奨学金制度

入学試験において成績優秀者に対して特待生制度と給費生制度があり、返済不要の本学園独自の奨学金制度として設置している。令和元年度も引き続きこの制度を活用した。

(2) 学生アンケートの実施

後期開始時のオリエンテーションで全学生に対して学生生活満足度調査を行った。結果を踏まえながら、学生満足度を上げるような取組みを行っていききたい。

(3) キャリア支援

学生がキャリアプランを意識するための支援講座として「文化芸術論」という科目の中で、キャリア講座を全学年に必須科目として実施した。また、学生・就職課では学生に対して就職に向けた説明会や相談会を行い、就職状況をよりよいものとするための業務を行っている。インターネット検索用のパソコンを本館1階の学生ホールに設置、求人票等の就職に関する資料は同じフロアの学生支援センター内に設置し、学生が利用しやすい環境を作っている。

【令和元年度の取組み】

- ①全学年に進路希望調査を実施（4月）
- ②就職委員による学生への個人面談の実施（7月、11月）
- ③キャリア講座の実施
 - ・株式会社リクルートキャリアによる就職支援講座（6月）
（就職活動に向けての自己分析と自己PRの作成）
 - ・株式会社リクルートキャリアによる就職支援講座（10月）
（音楽を活かした職種・就職と人生・自己分析）
- ④企業団体説明会の実施
 - ・カワイ音楽教室講師説明会（グレート試験についての説明を含む）
 - ・ヤマハシステム講師説明会
 - ・自衛隊説明会（音楽隊含む）
- ⑤就職委員による個別面接指導
- ⑥教員採用試験説明会の実施
 - ・熊本県教員採用試験説明会
 - ・熊本市教員採用試験説明会
- ⑦保育所・幼稚園就職説明会の実施
 - ・熊本県保育協会説明会
 - ・熊本市保育連盟説明会
- ⑧教育支援ボランティアの推奨

(4) 学生サポート、メンタルケア等

相談室を設置して健全で快適な学生生活をサポートしている。専門のカウンセラーのほか専任教員 3 名がこの任にあたっている。年度初めにUPI（精神健康調査）を行ってそれぞれの学生に応じた対応をしている。また、気軽に色々なことを相談できる「学生支援センター」を設置し、さらにきめ細やかな対応ができるようになった。

4. 音楽活動

令和元年度も地域社会の音楽文化の発展に寄与するという学園の目的を達成するため様々な活動を行った。

■ 主催演奏会・セミナー等

ファゴット・オーボエセミナー	令和元年 5 月 18 (土)・19 日(日)	平成音楽大学 御船キャンパス
第 15 回ピアノフェスティバル	5 月 22 日(水)	平成音楽大学サテライトステージ
2019 教員コンサート	6 月 14 日(金)・19 日 (水)	平成音楽大学ミュージックパーク
平成音楽大学ブラスオーケストラ 2019 演奏会	7 月 3 日(水)	熊本県立劇場コンサートホール
本田重美客員教授 特別講座「国際政治経済と教養としてのオペラ」	7 月 10 日(水)	平成音楽大学ミュージックパーク
松崎伶子教授・平良大司朗講師「沖縄会場・ピアノクリニック」	7 月 13(土)・14 日 (日)	カメラのモリヤマ (那覇市)
大石泰客員教授 特別講座「メディア音楽論」	7 月 24 日(水)	平成音楽大学ミュージックパーク
2019 Heisei Music Festival	8 月 25 日(日)	平成音楽大学サテライトステージ
出張セミナー ファゴット・オーボエ&トランペット講座	8 月 31 日(土)・9 月 1 日(日)	東海大学附属福岡高等学校
土野研治客員教授 音楽療法特別講座	9 月 28 日(土)	平成音楽大学サテライトステージ
管・打楽器無料レッスン会	10 月 14 日(月・祝)	平成音楽大学 御船キャンパス
出田秀尚客員教授 特別講座「日本人の骨格」	10 月 16 日(水)	平成音楽大学 ベートーヴェンホール
2019 平成音楽大学 学園祭「平成祭」	10 月 26 日(土)・10 月 27 日(日)	熊本城 桜の馬場 城彩苑、平成音楽大学サテライトステージ、平成音楽大学御船キャンパス
第 10 回平成音楽大学サテライトステージコンサート	10 月 26 日(土)	平成音楽大学サテライトステージ
国府弘子客員教授 JAZZ 特別講座	10 月 30 日(水)	平成音楽大学ミュージックパーク
出田りあ客員教授 マリンバ特別レッスン	11 月 1 日(金)	平成音楽大学トータルミュージックスタジオ 1F・O.O.スタジオ

フィリップ・ジュジアーノ客員教授 ピアノレッスン・ピアノマスタークラス	11月11日(月)	平成音楽大学 ベートーヴェンホール
大島尚志客員教授 オペラ演出	11月13日(水)	平成音楽大学ミュージックパーク、トータルミュージックスタジオ 1F・O.O.スタジオ
平成音楽大学「2019 華麗なる音楽の祭典」 ～熊本地震復興支援感謝コンサート～	12月5日(木)	熊本県立劇場コンサートホール
阿蘇くまもと空港クリスマスコンサート	12月22日(日)	阿蘇くまもと空港 2F ふれあい広場
VOCAL サロンコンサート Vol.13	令和2年1月28日 (火)	平成音楽大学ミュージックパーク
音楽制作コース「ライブコンサート 音創造！」	1月31日(金)	平成音楽大学ミュージックパーク
女声合唱団「平成カンマーコーS」ヴァレンタインコンサート	2月14日(金)	平成音楽大学ミュージックパーク
音楽療法コース卒業論文発表会	2月14日(金)	平成音楽大学 A501 教室
管・打楽器無料レッスン会	2月15日(土)	平成音楽大学 御船キャンパス
こども学科ミュージックフェスティバル	2月16日(日)	鶴屋ホール
以下は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止		
平成音楽大学令和元年度 卒業・修了記念コンサート	3月16日(月)	平成音楽大学 ベートーヴェンホール

■ 附属機関演奏会・協力演奏会等

第21回九州音楽コンクール「受賞記念コンサート」	5月25日(土)	熊本県立劇場コンサートホール
熊本オペラ芸術協会 ミュージカル「砂浜のエレジー～肥後の石工恋唄～」	9月20日(金)	熊本県立劇場演劇ホール
第16回平成音楽大学打楽器専攻生有志による打楽器アンサンブル	令和2年1月24日 (金)	平成音楽大学 ベートーヴェンホール
熊本オペラ芸術協会 ミュージカル「砂浜のエレジー～肥後の石工恋唄～」松橋公演	2月2日(日)	ウイングまつばせ 文化ホール
同窓会「響和会」熊本県支部 「第12回響和会コンサート」	2月9日(日)	平成音楽大学サテライトステージ

以下は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

第22回九州音楽コンクール ピアノ課題曲公開レッスン	2月23日(日)	平成音楽大学サテライトステージ
第22回九州音楽コンクール ピアノプライベートレッスン	3月1日(日)	平成音楽大学サテライトステージ
第22回九州音楽コンクール	3月20日(金・祝)・ 21日(土)・22日 (日)・23日(月)	平成音楽大学サテライトステージ 他

5. 社会貢献活動

(1) 教員免許状更新講習

教員免許状の有効期限(10年間)を更新するために必須となる教員免許更新講習を令和元年度も実施した。開設にあたっては文部科学省への申請が必要であり、本学専任教員により作成した講習プログラムを申請して、令和元年度は選択必修領域1講座と選択領域4講座を開講した。高等学校、支援学校、中学校、小学校、幼稚園の教諭および講師等、延べ141人が8月20日から24日までの5日間でそれぞれ6時間の講習と試験を受けて更新講習受講証明書を取得した。

(2) 九州音楽コンクール

子どもたちに音楽活動の裾野を広げる。また大学生・社会人に対して演奏技術向上と評価を受ける機会を設ける。そしてそれぞれが受賞、評価を受けることにより音楽への向学心を高めることを目的として毎年開催している。平成31(2019)年3月には第21回目の大会を行い、令和元年(2019)年5月25日(土)に第21回九州音楽コンクール「受賞記念コンサート」を熊本県立劇場で開催した。このコンサートも3月のコンクールと同様に、文化庁をはじめ熊本県、熊本市や九州各県からの後援と、ヤマハ、カワイ、スタインウェイ、ローランド等の世界的な楽器製造各社からの協賛、そしてANA(全日本空輸株式会社)からの特別協賛を受けて行われ、文部科学大臣賞の表彰も行った。

令和2年3月20日から予定していた「第22回九州音楽コンクール」も、多数の後援や協賛をいただき、国内外から多くの参加申し込みがあっていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止の措置を取った。

(3) 附属音楽教室

平成音楽大学熊本市キャンパス・サテライトステージにおいて「みんなで楽しくやさしく歌う」講座を始めとする社会人向け、受験生向けの講座やレッスンを行った。一般の方を対象にした「音楽療法サロン」や、特別支援教育に携わる先生・施設職員のための「音楽療法の技法」は平成30年度に引き続き好評であった。「みんなで楽しくやさしく歌う」講座においては恒例となった「平成音楽大学合唱フェスタ」において成果発表を行った。

(4) 御船町との包括協定

本学と御船町とが、人材育成、産業振興、地域作り等様々な分野において、町の社会、経済等の活性化および課題解決に関し、双方の知的・人的資源を活用するとともに、大学と御船町とが相互に連携協力することにより、活力ある豊かな地域社会の形成および発展に寄与することを目的とし平成29年に御船町と協定し、双方の知的・人的財産を活用しながら、音楽をはじめとする教育・文化による御船町の活性化、地域が支える豊かな子育て支援の推進等を行っている。

(5) 熊本キワニスクラブ「サークルK」

世界に広がる三大社会奉仕団体の一つとである「国際キワニスクラブ」より、全国の大学で5番目となるサークルK(大学生ボランティア組織)に認定され活動している。

8月は阿蘇の夢大地☆グリーンバレーにおいて、サークルK熊本学園大学と共催で子どもたちのための野外イベント「乗馬体験&野外バーベキュー」を行い、プログラム運営を担当した。阿蘇の大自然の下、益城町、御船町の子どもたち24人とその保護者に乗馬、野外クラフト、バーベキュー、レクリエーション等の楽しいイベントを提供した。

9月には国際キワニス日本地区年次総会が静岡県で開催され、SLPリーダー研修会に2名(会長、副会長)が参加した。全国のキワニスKの代表が集いボランティアに必要な心構えやスキルを学ぶもので、SLPの広報PV作成や今後の活動に繋がる情報交換を行った。

10月の学園祭「平成祭」では熊本キワニスクラブとサークルK平成音楽大学の共催により、幼稚園児とその家族62人を招いてキワニスワンデー「音大で遊ぼう」を行った。子どもたちに音符型のキラキラメダルや名札を準備して、演奏やリズム体操による交流の機会をもった。

(6) お誕生会おいわい隊

本事業は幼稚園・保育園の毎月の定例行事である「お誕生会」に、こども学科の学生有志が訪問して歌やパフォーマンスを披露するというものである。目的は熊本地震の時に地域の方々にお世話になった感謝の意を込めた地域社会貢献と、学生が保育現場で子ども達と接する機会を提供することにある。令和元年6月から令和2年1月までの間に熊本県内の41園を訪問し、のべ245人の学生が参加した。訪問園では大変な好評を頂き、子ども達からもお礼の手作りカードを頂戴するなど、大学と園との交流が深まった。学生たちもやりがいを感じ、本事業に関する学生向けアンケート調査では「有意義であった」とする回答が約9割に上り、教育的な効果も大きいものがあった。

(7) 社会での奉仕活動（ボランティア等）

- ・御船町の隣町である嘉島町の小学校・中学校において、学生たちが授業支援のボランティアに多数参加した。
- ・県内の学校や企業などで組織する社会活動グループ「熊本いいくに会」では毎月の公園や学校のトイレ清掃、熊本暮らし人祭り「みずあかり」、肥後花菖蒲株分けなど様々なボランティア活動を行った。
- ・御船警察署から委嘱を受けた職員が青少年の補導活動や御船町青少年健全育成会議への参加を通じた貢献活動を行った。

6.校地・校舎の状況

(1) 校地	増加分	減少分	従来所有分	現状
	0㎡		34,671.56㎡	35,833.56㎡（内借用1,162㎡）

(2) 校舎	増加分	減少分	従来所有分	現状
	0㎡	(注)	10,357.29㎡	10,624.10㎡（内借用266.81㎡）

(注) 平成28年熊本地震で本学の校舎は甚大な被害を受け、1号館と2号館は撤去し、新たな校舎を現在建設中である。上記の表には、これによる面積を反映していない。

(3) 学生駐車場

学生用第二駐車場（約1800坪）を新設し、平成28（2016）年より供用を開始した。約150台が駐車できる。熊本地震の影響による学園シャトルバスの車庫解体に伴いシャトルバスも駐車している。

7. 入試・入学状況（平成31年4月入学者）

学科	志願	合格	入学
音楽学科	32	31	26
こども学科	31	31	29
学部計	63	62	55
音楽専攻科	6	6	6
ミュージック・プロフェッショナル・コース	2	2	2
編入学	2	2	2

【留学生の確保】

現在、留学生が在籍しておらず、取りかかりとして九州音楽コンクールを通じ中国との関係が出来つつあるため、まずは中国からの留学生を目指す。熊本YMCAとのタイアップを図り、留学するにあたって言葉の不安の解消を無くし、安心して本学に留学できる環境も整備していく。

【入学者リクエスト制】

平成 30 年度より、学生募集対策の一つとして入学時に希望の先生にレッスンを受けられるよう非常勤講師を増員した。同時に委嘱する非常勤講師の生徒が、入学後も同じ先生で安心して学べる環境を整えたが、平成 31 年度も効果的な非常勤の増員を行い、受験者の増加を強化する。

8. 進路・就職状況（令和2年3月卒業者・5月1日現在）

学科	卒業	進学その他	就職希望 (就職活動中)	就職決定
音楽学科	29	10	0	19
こども学科	34	1	0	33
学科計	63	11	0	52

進学その他の内訳 音楽学科 進学8 就職希望なし2 / こども学科 就職希望なし1